

ヨコハマのまちづくり もっと住みやすい、もっと暮らしやすいまちへ

詳しくは2・3面へ



市長だより

横浜市は、市民の皆様がいつまでも安心して暮らせるよう、「子育て」「公園」「防災」「快適な生活環境」などを重視したまちづくりを進めています。

歩行者が車両と交錯する道路、駅前の手狭なバス停留所、開かずの踏切による慢性的な交通渋滞、駐輪場スペースの不足、施設の老朽化など、地域ごとに様々な課題があります。そうした地域の課題を解決し、より便利で暮らしやすく、新たな魅力を創り出すまちづくりが、市内の各エリアで進行中です。

さらに駅周辺での浸水対策や、大地震時に救援物資輸送の動脈となる道路ネットワークの構築などの、災害に強い都市基盤も整備していきます。

GREEN×EXPO 2027が開催される上瀬谷地区では、開催後の会場跡地に、本市で初めての広域防災拠点を整備します。大規模地震などが起きた場合に、全国から集まる広域支援部隊（消防、警察、自衛隊等）の活動や、市内各避難所に救援物資をいち早く送り届けるための活動を支える防災拠点となります。

地域ごとにそれぞれの特色を持つ横浜のまち。時代の変化に対応しながら、18区の個性が集まる横浜の魅力をさらに高め、あらゆる世代の市民の皆様が、「住み続けたい」と感じられるまちづくりを進めてまいります。

横浜市長 山中竹春

横浜市版

16面 中学校給食 よりおいしく ただいま進化中

各種手続・窓口案内
市営交通の案内など

横浜市コールセンター（毎日8時～21時）
☎045-664-2525 ☎045-664-2828

横浜市コールセンター 検索

区役所の
開庁時間

●平日8時45分～17時（祝日・休日・12月29日から1月3日を除く）
※昼の時間帯はお待たせする時間が長くなる場合があります。
●毎月第2・4土曜日 9時～12時
（戸籍課・保険年金課・子ども家庭支援課の一部の業務）

横浜市データ
2024年
8月1日現在

人口 3,771,769人

世帯数 1,816,409世帯

横浜市 推計人口・世帯 検索

もっと住みやすい、もっと暮らしやすい ヨコハマをめざして

横浜市は、市民の皆さんがいつまでも安心して暮らせるよう、「子育て」「公園」「防災」「快適な生活環境」などを重視したまちづくりを進めています。

藤が丘駅周辺

安心して健康なまちの
先端モデルに生まれ変わる

藤が丘駅前周辺は、整備から50年以上が経過し、駅前の大学病院や周辺施設の老朽化が進んでいます。今後は、「病院・公園・駅前施設」が一体となり、より安心して健康に暮らせるまちを目指します。駅から病院・公園への歩行者アクセスは、バリアフリーに配慮した動線を確保します。



【計画イメージ図】

上瀬谷地区

本市初の広域防災拠点の整備で、
災害に強じんな都市へ

GREEN×EXPO 2027開催後の跡地には、「環境」と「防災」をテーマとする公園を整備します。公園は、大規模地震などが起きた場合に、「広域防災拠点」として、全国から集まる広域支援部隊(消防、警察、自衛隊等)の活動や、市内各避難所に救援物資をいち早く送り届けるための活動を支える拠点となる予定です。



【整備予定図】

問合せ 脱炭素・GREEN×EXPO推進局上瀬谷整備推進課 ☎045-900-0594 ☎045-550-4098



ゆめが丘駅・下飯田駅周辺

快適な生活環境の実現で、新たなまちの成長を

ゆめが丘駅と下飯田駅の周辺において、駅前広場、公園、地域交流スペース、保育所等の住みやすい生活環境づくりに向けた整備に取り組んでいます。病院(2024年4月)や商業施設(2024年7月)等も順次オープンし、あらゆる世代の人々が集い、行き交う、新たな市西部のまちが成長しています。



▲ゆめが丘ソラトス・施設内の子どもの遊び場

災害に強いまち

浸水対策を強化し、豪雨に備える

気候変動の影響による集中豪雨の増加に備えたまちづくりを市域で行っています。例えば、横浜駅周辺では、2004年の台風22号による豪雨で地下施設が一部水没するなど、甚大な浸水被害が生じたため、これと同等の降雨量にも対応可能な雨水幹線整備を行っています。

今後は、戸塚駅周辺の雨水幹線整備をはじめ、市域の浸水対策の強化を進めていきます。

綱島駅・新綱島駅周辺

歩行者にやさしい駅前空間の実現

綱島駅の周辺では、歩行者がバスやタクシーと交錯する危険や、駐輪場スペースの不足など、多くの課題がありました。

そこで近接する新綱島駅の開業にあわせ、新たにバス停を整備することで、歩行者環境の早期改善と駅前の混雑緩和を図っています。



綱島駅東口の様子▲



新綱島駅の新しいバスロータリー▲

問合せ 都市整備局綱島駅東口周辺開発事務所 ☎045-531-9600 ☎045-531-9605

中山駅周辺

ゆとりある駅前広場で、歩行者の安全確保とにぎわいの誘導へ

中山駅南口では、駅前広場に進入する車両の往来と狭小な道幅により、歩行者と車両の動線が入り組んでおり、歩行者の安全性確保と渋滞の緩和が長年の課題となっています。

ゆとりある駅前広場の整備および歩行者空間の充実で、安全性を高めると共に、駅前へのにぎわい誘導にもつなげ、快適な生活環境の実現を目指します。



中山駅南口の様子▲



整備後のイメージ▲

星川駅・鶴ヶ峰駅周辺

踏切ゼロで、渋滞や事故のないまちに

星川駅・天王町駅付近では、「開かずの踏切」が9か所あり、ピーク時には1時間あたり40分以上も閉まることから、毎日の朝夕は車両が長い列をなし、子どもの歩行や、救急・消防の緊急車両にも影響が及んでいました。線路の高架化により計9か所の踏切を除却して、交通渋滞の解消と歩行者の安全性向上が実現しました。現在は、鶴ヶ峰駅付近で地域交通の円滑化を図る事業に取り組んでいます。



整備前▲



整備後▲

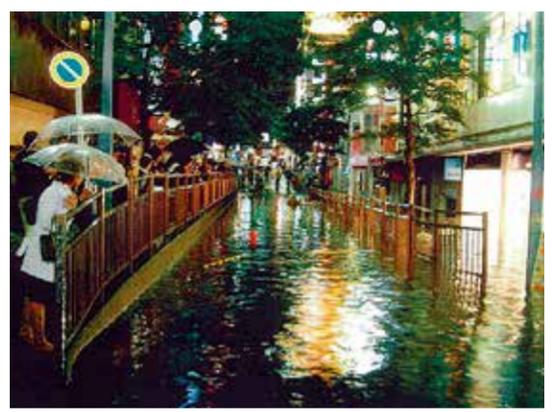
道路ネットワークの強化

横浜北線・横浜北西線の開通により、保土ヶ谷バイパスのみだった東名高速へのアクセスが大幅に向上して、平時の交通渋滞の解消や、事故・災害時に物資輸送する道路ネットワークの強化が実現しました。現在は、横浜市南部地域における東西のスムーズな移動や、災害時などの物流機能の向上を目指し、圏央道(横浜環状南線・横浜湘南道路)の整備を行っています。

● 掲載事業以外のまちづくり



づくり



2004年台風22号による被害(横浜駅西口)▲

突然の大地震が
起こる前に

知る！ 備える！



どんなときも、
命を守る
行動を！

外出中に、大地震が起きたらどうしますか？

職場や学校、買い物中などに大地震が発生したら、まずは安全な場所にとどまりましょう。大地震後には、余震が発生したり、自宅に帰ろうと多くの人が駅などに集まることで、群衆事故が起きる危険があります。また、多くの人が道路にあふれることで、緊急車両の通行の妨げになる恐れもあります。

1人ひとりの命を守るために、むやみに移動しないよう、適切な行動をお願いします。



▲東日本大震災時の横浜駅の様子

大地震が起きたら…

- むやみに移動をしない
- 家族や職場と安否確認を
- 正確な情報を把握して、冷静な行動を



SNSによる
安否
確認



災害用伝言
ダイヤル
171



💡 勤務先などでも、待機できるよう
備蓄をしておきましょう

帰宅できないときには…

一時滞在施設があります！

地震などに巻き込まれて帰宅できなくなった人に対し、一時的に休憩スペース、飲料水やトイレなどを提供してくれる施設です。施設の利用ルールを守り、帰宅困難者同士で助け合いましょう。



詳しくは
こちら

※一時滞在施設における待機期間については、国のガイドラインでは原則3日間を前提としています。今後横浜市でも待機期間の見直しを進めていきます。

移動ができるようになったら…

災害時帰宅支援ステーションを利用して安全に

歩いて帰宅することができる人を支援します。主にガソリンスタンドやコンビニエンスストアなどの店舗で、飲料水やトイレの提供などを行います。このステッカーやのぼり旗が目印です。



ステッカーは
複数種あります

地震や大雨などの災害に備えて アプリ「横浜市避難ナビ」を 活用しましょう



避難ナビは
こちら

備え、再確認！

自宅の防災対策もしっかりと進めましょう

在宅時の地震に備え、あらためて備蓄品や自宅の安全を確認しましょう。

災害時に必要なもの、準備できていますか？

備蓄する量の目安は最低3日分(できれば1週間)

水

1人3日分、9リットルが目安です。家族分準備しましょう。



食料

アレルギーのある人、乳幼児のいる人などは、状況に応じて備蓄を。



トイレパック

1人1日5回×3日分の15個が目安です。



その他備蓄品
リストはこちら

広報よこはまPlusでは、
災害への備えについて詳しく
紹介しています



問合せ 帰宅困難、備蓄について 総務局地域防災課 ☎045-671-3456 ☎045-641-1677

就寝中の大地震から命を守る

防災ベッド・耐震シェルターの補助額を10万円アップしました

自宅の耐震が不安だけれど、耐震改修や建て替えは難しい。そんな時には、短期間に・住みながら設置できる、防災ベッド・耐震シェルターを設置しませんか。食卓として使えるテーブル型もあります。

補助上限

防災ベッド・テーブル …… 20万円

耐震シェルター …………… 40万円

※利用には要件があります



詳しくは
こちら

ベッドタイプ

ベッドにフレーム等を設置することにより、住宅の倒壊から身を守ります。



シェルタータイプ

住宅の一部屋にフレーム等を設置することにより、安全な空間を作ります。



※設置費用は本体価格のほか、工事費や輸送費等により変動します。詳しくは取扱事業者にお問い合わせください。

問合せ 防災ベッド、耐震シェルターについて 建築局建築防災課 ☎045-671-2930 ☎045-663-3255

他にも、地震や地震による火災へのさまざまな補助金や支援制度があります



詳しくは
こちら

はま情報

今月11日以降の、市や外郭団体などが主催・共催の事業を掲載しています
市外局番は「045」です

募集

横浜市交通局職員募集

バス乗務員・整備員
交通局人事課 ☎671-3167



横浜市会計年度任用職員募集中

問合せ等詳細はこちら



市営墓地・納骨堂使用者 募集

日野こもれび納骨堂・メモリアルグリーン。抽選。詳細は問合せか [WEB](#) で
申 9月30日まで
問 市営墓地・納骨堂使用者募集室 (☎228-9841 ☎228-9842) か健康福祉局環境施設課 (☎671-2450)

市職員(技能職)募集

受験資格など詳細は [WEB](#) で
日 選考=10月20日(日)
申 9月20日まで
問 総務局人事課 (☎671-4003 ☎662-7712)

Yナース登録希望者向け研修会 参加者募集

横浜市災害支援ナースの役割と災害看護。看護職免許保有者、抽選40人。会場など詳細は [WEB](#) で
日 10月20日(日)9時30分～13時
申 10月16日まで
問 県看護協会 (☎263-2933 ☎263-2905) か医療局救急・災害医療課 (☎671-3932)

就職氷河期世代 インターンシップ生募集

集合研修、市内企業とのマッチング交流会、就労体験。38～53歳、選考15人。詳細は9月11日から [WEB](#) で
申 10月11日まで
問 会場の就職サポートセンター (☎0120-957-139) か経済局雇用労働課 (☎671-2343 ☎664-9188)

高齢者向け優良賃貸住宅 空家待ち登録者募集

市認定の民間住宅。60歳以上。詳細は9月2日から申込書(区役所広報相談係で配布)で
申 9月30日まで
問 パワーズアンリミテッド (☎439-0028 ☎439-1882) か建築局住宅政策課 (☎671-4121)

「神奈川県女流展」作品募集

油彩・水彩・日本画・版画・立体・彫塑。選考。費用など詳細は問合せか [WEB](#) で
申 搬入=11月16日(土)

問 協会事務所(小嶋 ☎090-3433-2785) かにぎわいスポーツ文化局文化振興課 (☎671-3714 ☎663-5606)

福祉・高齢

障害者のためのパソコン講習会 パワーポイント基礎 参加者募集

15歳以上(中学生除く)、肢体・内部・精神・聴覚等障害者でタイピングが可能な人、抽選8人。費用など詳細は問合せか [WEB](#) で
日 10月7日(月)・9日(水)～11日(金) 13時～16時、全4回
所 横浜ラポール
申 9月20日まで
問 障害者社会参加推進センター (☎475-2060 ☎475-2064) か健康福祉局障害自立支援課 (☎671-3602)

講座「呼吸リハビリのすすめ」参加者募集

慢性呼吸器疾患のある人と家族、先着30人。詳細は9月11日から [WEB](#) で
日 11月7日(木)14時～15時30分
所 市役所1階市民協働推進センター・スペース
申 9月19日から
問 健康福祉局健康推進課 (☎671-3824 ☎663-4469)

高齢者インフルエンザ予防接種のお知らせ

60～64歳で指定する障害がある人か65歳以上の接種費用を一部助成
日 10月1日(火)～12月31日(火)
所 協力医療機関
費 2,300円(生活保護受給者・市民税非課税世帯等は自己負担免除)
問 予防接種コールセンター (☎330-8561 ☎664-7296)

県後期高齢者医療制度歯科健診のお知らせ

1948年4月2日～1949年4月1日生まれの被保険者には無料受診券を発送済
日 2025年1月31日(金)まで
所 登録歯科医療機関
問 県後期高齢者医療広域連合 (☎440-6700 ☎441-1500)

敬老月間 施設の市民優待利用のお知らせ

住所・氏名・年齢が確認できる書類持参。
 ①60歳以上②～⑤65歳以上
日 ①9月13日(金)～19日(木)
 ②9月9日(月)～20日(金)
 ③④9月16日(月・祝)
 ⑤9月17日(火)～20日(金)
所 ①ふれーゆ
 ②マリンタワー(展望フロア)
 ③金沢動物園、ズーラシア、日本郵船水川丸
 ④ランドマークタワー(展望フロア)
 ⑤YOKOHAMA AIR CABIN
費 ①通常料金でポイント2倍②割引
 ③無料④300円引き⑤5割引
問 健康福祉局高齢健康福祉課 (☎671-2406 ☎550-3613)

講演・講座

講演「側弯と腰の悩み」参加者募集

腰痛の病態・治療の解説とロコモ・骨粗しょう症予防のための運動と食事。当日先着500人
日 9月28日(土)10時～12時30分
所 南公会堂
保 2歳～未就学児(予約制)
問 脳卒中・神経脊髄センター (☎753-2500 ☎753-2894)

「若年性認知症支援従事者研修」オンライン開催

若年性認知症の人への支援に関わる市内関係機関に所属する人。事前申込制。詳細は問合せを
日 9月25日(水)14時～16時
問 横浜ほうゆう病院 (☎360-8787 ☎360-8788) か健康福祉局高齢在宅支援課 (☎671-4129)

高齢者健康福祉講演会 参加者募集

音無美紀子氏が笑顔で暮らすヒントを講演。ロコモ予防体操もあり。抽選200人。詳細は問合せか [WEB](#) で
日 11月12日(火)13時30分～15時30分
所 健康福祉総合センター
申 10月4日まで
問 健康福祉局高齢在宅支援課 (☎671-2405 ☎550-3612)

知って得する健康講演会 参加者募集

大腸がんの予防と最新外科治療。当日先着350人
日 9月25日(水)15時～16時
所 横浜ラポール
問 横浜労災病院 (☎474-8111 ☎474-8344)

講座「犬や猫との暮らしに役立つ行動学」参加者募集

当日先着150人。ペット同伴不可
日 9月21日(土)10時～12時
問 会場の横浜市動物愛護センター (☎471-2111 ☎471-2133)

催し

秋の里山ガーデンフェスタ2024 開催

詳細は [WEB](#) で
日 9月14日(土)～10月14日(月・祝) 9時30分～16時
所 里山ガーデン(ズーラシア隣接)
問 NTTハローダイヤル (☎050-5548-8686 ☎550-4650)

リレー・フォー・ライフ・ジャパン 横浜開催

がん患者支援チャリティーウォーク。費用など詳細は [WEB](#) で
日 10月5日(土)16時～6日(日)12時。荒天中止
所 臨港パーク
問 実行委員会(池田 ☎090-7901-8718) か医療局がん・疾病対策課 (☎671-2721 ☎664-3851)

衛生研究所施設公開 開催

衛生情報のセミナーや体験コーナーなど
日 9月28日(土)9時30分～16時(受付は15時30分まで)
問 会場の衛生研究所 (☎370-8460 ☎370-8462)

市民広間演奏会 秋の部 開催

日 各12時～12時50分。9月9日(月)～13日(金)・10月21日(月)～25日(金)・11月18日(月)～22日(金)・12月16日(月)～20日(金)
所 市役所アトリウム
問 事務局(ヤマハミュージック横浜みなとみらい内、☎307-1010)かにぎわいスポーツ文化局文化振興課 (☎671-3714 ☎663-5606)

盲特別支援学校専攻科 オープンスクール 参加者募集

あん摩マッサージ指圧・はり・きゅう課程の授業を見学。先着30人
日 10月5日(土)9時45分～12時25分
申 9月11日から [WEB](#) で会場の盲特別支援学校 (☎431-1629 ☎423-0284)

横浜・リヨン姉妹都市提携65周年 記念イベント 開催

音楽演奏・展示などでフランス文化や交流の歴史を紹介。詳細は [WEB](#) で
日 10月11日(金)11時～14時
所 市役所アトリウム
問 国際局グローバルネットワーク推進課 (☎671-3813 ☎664-7145)

チューリップの球根植え付け隊 参加者募集

抽選計300人。詳細は [WEB](#) で
日 11月9日(土)9時～10時30分
所 横浜公園
申 10月10日まで
問 緑の協会 (☎228-9429 ☎641-0821)

防災啓発イベント 開催

キャラクターたちと学ぶ災害への備え。詳細は [WEB](#) で
日 9月21日(土)10時～15時。荒天中止
問 会場の市民防災センター (☎312-0119 ☎312-0386)

総合防災訓練 開催

消火訓練や災害体験で防災の啓発。中山駅北口から無料送迎バスあり
日 9月29日(日)9時～12時。荒天中止
所 長坂谷公園
問 総務局緊急対策課 (☎671-2064 ☎641-1677)



身近に防災を学べる 公開中 「よこはま防災e-パーク」
 動画・ミニテストなどで楽しく防災知識を身につけましょう
問 消防局予防課 (☎334-6406 ☎334-6610)



**B3リーグ2024-25
横浜エクセレンス開幕戦
市民招待**

各日抽選200組400人
 日 10月5日(土)・6日(日)
 所 横浜BUNTAI
 申 9月16日までにWEBで
 ※優待チケットの購入もWEBで
 問 にぎわいスポーツ文化
 局スポーツ振興課(TEL 671-4566 FAX 664-0669)



市民クルーズ

**につぼん丸 新宮・周防大島・上五島と
瀬戸内海**

横浜港発着。抽選35室。詳細は9月2日からWEBで
 日 10月31日(木)～11月5日(火)
 費 大人1人。358,200円～
 申 取扱旅行会社。9月20日まで
 問 港湾局客船事業推進課(TEL 671-7272 FAX 201-8983)

「GIBUN 手づくり市」開催

オリジナル作品の販売やワークショップなど
 日 9月14日(土)10時～15時
 問 会場の技能文化会館(TEL 681-6552 FAX 681-6554)

お知らせ

**市立小学校、義務教育学校前期課程
就学通知・就学時健康診断のお知らせ**

2025年4月入学者へ10月中旬に通知を発送。健診は10月下旬～12月上旬に実施。詳細は9月13日からWEBで。外国籍の入学希望者は居住区の区役所戸籍課へ問合せを
 問 居住区の区役所戸籍課か教育委員会学校支援・地域連携課(TEL 671-3270 FAX 681-1414)、健診は健康教育・食育課(TEL 671-3275 FAX 681-1456)

**自殺対策強化月間
「特別法律相談会」**

借金など経済的な困りごとに弁護士が対応。各先着6人
 日 各13時～16時。9月24日(火)・26日(木)
 申 9月17日からTELで会場の市役所市民相談室(TEL 671-2306 FAX 663-3433)

聖灯看護専門学校説明会 参加者募集

事前申込制。詳細はWEBで
 日 9月21日(土)10時～12時
 問 会場の横浜市医師会聖灯看護専門学校(TEL 717-6633 FAX 521-1000)

入札参加資格審査申請の受付

令和7・8年度に市発注の入札参加希望者。詳細はWEBで
 申 10月1日～21日、各日9時～20時
 問 電子入札ヘルプデスク(TEL 662-7992 FAX 641-2758)

意見募集中の
案件一覧はこちら



公共事業事前評価 市民意見募集

(仮称)金沢区民文化センター整備事業資料の閲覧は期間中WEBで
 日 9月2日(月)～30日(月)
 問 にぎわいスポーツ文化局文化振興課(TEL 671-3714 FAX 663-5606)

**9月は台風シーズン到来！
「横浜市水防災情報」の活用を**

大雨の時は直接川に見に行かず、河川の水位はWEBで確認を



問 下水道河川局河川企画課(TEL 671-2858 FAX 651-0715)

申請受付期間は10月10日(木)から11月6日(水)まで

令和7年度保育所等の利用申請の受付が始まります！



令和7年4月から市内保育所等の利用を希望する場合の**申請方法は、オンラインまたは郵送です。**(窓口申請は、市外の保育所等の利用を希望する場合や、個別に支援を必要とするお子さんの場合に限りです。)
 ※締切を過ぎると受付できません。また、通信障害等の責任は負いかねますので、余裕を持って申請してください。



詳しくはこちら

問合せ ども青少年局保育・教育認定課 TEL 045-671-0253 FAX 045-550-3942

ウェブ 区役所 就労証明書様式の配布開始日	9月13日(金)
ウェブ 利用案内・申請書等様式の掲載開始日	10月1日(火)
区役所 利用案内・申請書等様式(紙)の配布開始日	10月10日(木)
申請受付開始日	10月10日(木)
申請締切日(オンラインは23時59分までの送信分が有効、郵送は当日消印有効)	11月6日(水)



海、港、緑、歴史、地域、人々、さまざまな魅力を持つ都市横浜。この街の彩りを「よこはま彩発見」としてお届けします。今回は港北区の日産スタジアム(横浜国際総合競技場)からです。

スタジアムに秘められたスペシャルナンバー

新横浜公園(日産スタジアム)指定管理者代表団体 横浜市スポーツ協会 甲斐 啓太

今年、開場26年目を迎えた日産スタジアムには、管理運営を担当する歴代の職員で受け継がれるスペシャルナンバーが存在します。「3964」、「70103」、「8→9」、「23」。これらの数字は、当スタジアムにて決勝戦が行われた三大国際競技大会に関係するものです。一つ目の「3964」は、2002FIFAワールドカップ™日韓大会決勝戦前日、ブラジル代表がロッカー内でチームを鼓舞するために利用した数字です。二つ目の「70103」は、ラグビーワールドカップ2019™



▲トリコロールカラーにライトアップされたスタジアム

日本大会の決勝戦 イングランド対南アフリカで記録された、今現在も破られていない特別な数字です。三つ目の「8→9」は、東京2020オリンピック競技大会サッカー競技会場として、大変名誉な予定変更を示した数字

です。どんなナンバーなのか、詳しくは、ウェブ版をご覧ください。

また、スタジアムはさまざまな顔を持っています。スタジアムは文字通り総合競技場であり、観客収容人数は約72,000人と国内最大を誇ります。利用種目はサッカー、ラグビー、陸上競技のスポーツ利用に加え、トップアーティストによるコンサート公演など、多くの記録と皆様の記憶に残るシーンを支えてきました。横浜市立小学校体育大会に参加してフィールドで踊ったダンスが思い出という方も多いかもかもしれません。

一方、スタジアムを含む公園は市内最大の運動公園で、隣接する鶴見川に洪水などの恐れがある際に一時的に河川の水を引き込み、敷地内に溜めることで、流域への洪水被害を低減させる遊水地機能があります。四つ目の「23」は、遊水地機能に係る数字です。

皆様は日産スタジアム(新横浜公園)に、どのような思い出がありますか? まだ、ご縁が無い方は、是非、素敵な思い出づくりにお越しください。ご来場をお待ちしています!



日産スタジアムについてはこちら

問合せ 日産スタジアム TEL 045-477-5000 FAX 045-477-5002

ウェブ版では抽選で読者プレゼントあり

さらに詳しい話はこちら



9月は自殺対策強化月間です

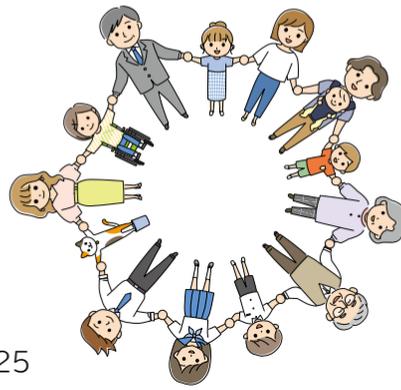
知っていますか?「ゲートキーパー」

ゲートキーパーとは、悩んでいる人に気づき、声をかけたり話を聞いて、必要な支援につなげて見守る人のことです。特別な役割ではなく、さりげない寄り添いが求められています。

周りの人の“いつもと違う”様子に気付いたら、「どうしたの?」「元気がないようですが何かあった?」など、声をかけることから始めてみませんか。

身近なあなたの寄り添いが、大切な人を守ることにつながります。

問合せ 健康福祉局こころの健康相談センター ☎ 045-662-3558 ☎045-662-3525



横浜市
自殺対策サイト

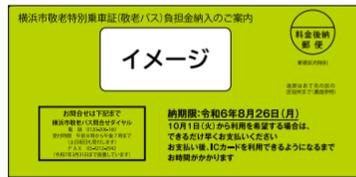
声をかける際のポイントなどが分かる動画や、講演会の案内、相談窓口等を掲載しています。

詳しくはこちら

納期限は8月26日(月)または9月9日(月)です

敬老パスの負担金は納期限までに納付が必要です

納期限までに負担金を納付した人は、現在お使いの敬老パス(ICカード)を10月以降もそのまま利用できます。納期限を過ぎると、10月1日からの利用に間に合わない場合があります。



あるため、納付がまだの人は至急納付してください。

※負担金納付後、敬老パスの有効期間が延長されるまで最長3週間程度かかります。

※敬老パスを失くしてしまった人や、納付書や負担額決定通知書が届かない人は、問合せダイヤルまで連絡してください。

有効期間の確認はこちらから

お手元に敬老パスを用意してください



インターネット



横浜市敬老パスポータルはこちら

電話

自動音声応答ダイヤル

☎0120-192-123

問合せ 敬老パス問合せダイヤル(2025年3月31日まで) ☎0120-206-160 (毎日8時~19時) ☎03-4212-2942



特別市の早期法制化を目指します

「特別市」は、横浜市が市内の仕事のすべてを担うことで、神奈川県との間で生じている仕事の重複や非効率な分担をなくす仕組みです。特別市の実現には、まずは法律で制度をつくる必要があります。特別市の法制化は「ミライへの選択肢」をつくることです。



詳しくはこちら

特別市に関する質問にお答えします

Q

横浜市が特別市になることで、県や他の市町村の財政に影響はないのでしょうか?



A

新しい制度に対応する税財政のしくみが作られるため、県や他の市町村の財政に影響が及ぶことはありません。

横浜市が特別市になると、県が担っている横浜市内の行政サービスが市に移管されます。その際には、県が新たに担う行政サービスの量に見合った財政規模となるよう新しい税財政のしくみが作られることから、県や他の市町村の財政に影響が及ぶことはありません。

特別市制度は、横浜市のことはすべて市が担い、県は他の市町村への支援により注力することができる、県域全体の行政サービスの向上につながる制度です。



問合せ 政策経営局制度企画課 ☎045-671-2952 ☎045-663-6561



令和8年度から全員給食スタート!

いっしょのもの、
食べた思い出、
いっしょのもの

中学校給食 よりおいしく ただいま進化中



あたたかさとし感UP

現在、ふた付きカップで提供している汁物が令和8年度以降は保温性食缶での提供に変わります!よりあたたかく、より具材が多くなります。
※一部の中学校では先行して食缶の試行を実施しています。



試行時の生徒の様子は
こちら



生徒といっしょに作る 中学校給食

すべての生徒が満足する給食の実現を目指し、献立づくりを実施しています。昨年度約1万人の生徒が参加した「中学校給食メニューコンクール」で選ばれた献立も取り入れています。
また、生徒の投票によって選ばれた献立を取り入れるなど、生徒の声を一層献立に反映していく予定です。



令和5年度メニューコンクール「横浜市長賞」
栄養満点!! スタミナ夏色給食
~暑い夏を乗り切ろう!~



市長と生徒の
給食懇談会の
様子はこちら

アンケート結果

食缶での汁物を食べてみて
良い印象を持った生徒は**80%以上!**

※食缶の試行を実施した生徒のアンケート結果
(令和6年5月~7月実施/市内5校1,052名回答)

よかった!
83.1%



おいしさをより感じられた

あたたかい

具材が多く食べ応えがあった

配膳が楽しかった

おかわりができてよかった

おかげさまで1.1万フォロワー



Instagramでメニュー公開中!

毎日の献立だけでなく、レシピ動画や世界の食など食育に関する情報を配信しています。



問合せ 教育委員会事務局健康教育・食育課 ☎045-671-4635 ☎045-681-1456

市政へのご意見・ご提案

手紙

「市民からの提案」と明記し、居住区の区役所へ。市役所や区役所、公共施設に専用封筒もあります。

インターネット

市民からの提案 検索

横浜市LINE公式アカウント

市・区からのお知らせを受け取れるほか、図書館の蔵書検索や道路の損傷通報などのサービスを利用できます。



広報よこはまをアプリやウェブで

広報よこはまは無料アプリ「カタログポケット」で閲覧できます。音声読み上げや多言語にも対応しています。



広報テレビ・ラジオ番組(レギュラー放送のみ)

テレビ	ハマナビ	tvk 18:00~18:30
	YOKOHAMA My Choice!	FMヨコハマ 9:30~10:00
ラジオ	Public Service Announcement	Inter FM897 12:55~12:58

【発行】政策経営局広報課 ☎045-671-2332 ☎045-661-2351

横浜市役所 〒231-0005 中区本町 6-50-10 ☎045-671-2121 (代表)